

本年度の非違行為防止研修

主な非違行為防止研修はつぎのものとなります。

[8/19(水)]の研修概要

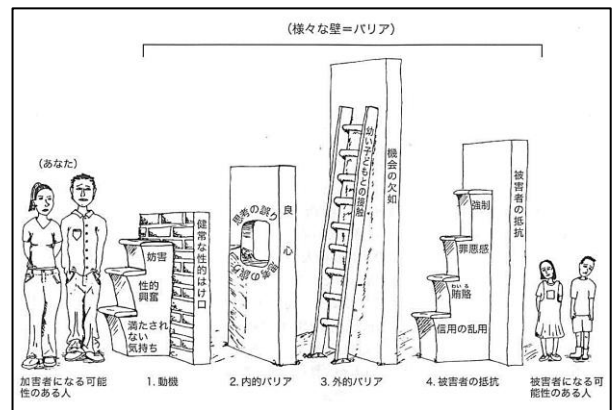
- ・ P T A 正副会長さんを交えての研修
- ・ 非違行為を行った職員とその後の学校の変容について経験談を交えて発表
- ・ 非違行為をしない自分、非違行為を出さない三中にするにはどうしたらよいかを小グループでディスカッション

[11/4(水)]の研修概要

- ・ 本校「職員非違行為対応マニュアル」の確認

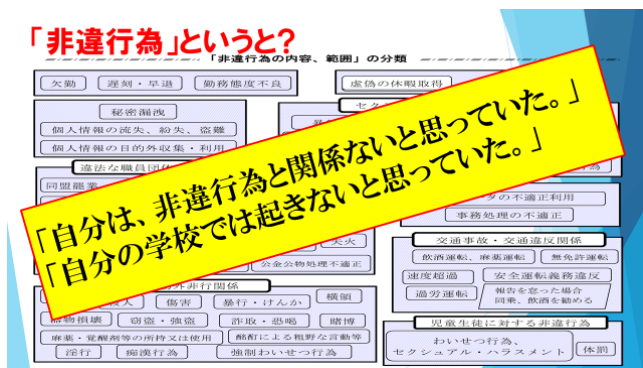
[12/16(水)]の研修概要

- ・ 「性に関する自己チェックシート（「新しく長野県の先生・学校職員になる皆さんへ」長野県教育委員会より）」で各自セルフチェック
- ・ 「自校の児童・生徒へのわいせつな行為に係る検証報告書（わいせつ行為根絶検討委員会）」から問題行動が起きるプロセスには4つの壁（動機の壁、内的壁、外的壁、被害者の抵抗）があるのであって、「たまたま」、「衝動的に」性問題行動が起きるのではないということを確認



〈“4つの壁”のイメージ図〉

※上記の研修の他にも日々、職員間のグループワーク（ディスカッション）を取り入れ、風とおしのよい職場になるよう心掛けてきました。非違行為の起こらない三中を日々努めております。



〈研修で使用したパワーポイントの一部〉

